

平成23年度 施策達成度評価シート (平成22年度実績評価)

施策の柱		施策	
コード	名称	コード	名称
8	信頼される質の高い行政	86	自治の確立を目指す取組みの強化

施策主管部	市長公室	評価者(施策統括マネージャー)名	東藤郁夫
-------	------	------------------	------

1 施策の目的(目指す姿)

対象 (誰を,何を対象としているのか)	意図 (この施策により対象をどのように変えるのか)
市民 行政	自律した行政運営ができる

2 達成度

(1)成果指標

指標名	単位	指標の性格	H21実績値	H22年度計画 (年度目標値)	H22実績値	H23計画 (年度目標値)	H26計画 (最終目標値)
市に移譲された事務数	件	↗	2,427	2,441	2,428	2,431	2,453

(2)近隣自治体との成果水準比較

指標名	他自治体の状況等
市に移譲された事務数	東北の県庁所在地で中核市である都市との比較 平成22年度 青森市 2,203件 秋田市 2,304件

3 達成度評価結果

取組内容と成果、成果を得られた要因	平成20年度に中核市に移行したことにより、県からの事務移譲件数は大幅に増加している。また、平成20年度から22年度までの岩手県の権限移譲等推進計画により、毎年度事務移譲が進められている。移譲件数は、21年度が2,427件、22年度が2,428件と増加している。 広域行政の推進については、平成20年5月に、盛岡広域8市町村(盛岡市、八幡平市、雫石町、葛巻町、岩手町、滝沢村、紫波町、矢巾町)により、「盛岡広域市町村首長懇談会」が設立されており、7つの部会において、共通課題等について、協議を行い、広域連携の取組を進めた。
翌年度以降の課題、その要因	地方分権の進展に伴い、自律的なまちづくりを進めるため、移譲によるメリットなどを勘案しながら、さらなる事務移譲を進める必要がある。平成23年度は、新たに3件の事務が移譲される予定である。 また、広域行政については、社会経済情勢の変化に合わせ、新たな課題の検討を行う必要がある。

